

平成 22 年 8 月 31 日

東京都・銀座（王子ホール）日本公演

19:00～	JVCA 筒井理事長 挨拶
--------	---------------

- ハノイ建都 1000 年記念・日越文化交流演奏会にご出席を賜り、誠に有難うございます。
- 「ベトナムの蓮」弦楽四重奏団の皆様には、先週末より奈良東大寺大仏殿を皮切りに長野茅野・渡邊暁雄メモリアルホールで素晴らしい演奏をご披露いただきました。
- 当協会がベトナム交響楽団の事務局長・作曲家のンゴ・ホアン・クアン氏に委嘱して作曲していただいた「ヴァオ・チュア」（入寺）をお聞きいただきます。この曲は、光明皇后 1250 年御遠忌献呈曲として大仏様御前で初めて奉納演奏させていただきました。
- 来月 18、19 日には代々木公園でベトナム・フェスティバル 2010 が賑々しく開催されます。食、文化、音楽で日越交流を堪能していただきながら、「ベトナムの元気」を実感していただきたいと思います。今後も日越文化交流にご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。シンカムウォン。

19:05～	演奏 「ヴァオ・チュア」（入寺）他
--------	-------------------

- 「ヴァオ・チュア」は、東大寺大仏様へ捧げるために作曲されました。
- 雨、故郷の思い出、懐かしい南国

19:50～20:00	休憩
-------------	----

20:00～	駐日ベトナム社会主義共和国 Nguyen Phu Binh 特命全権大使 挨拶
--------	--

- 日越文化交流演奏会にお招きいただき、誠にありがとうございます。
- 筒井理事長をはじめ、本名徹次先生、そして「ベトナムの蓮」弦楽四重奏団に対し、心より感謝を申し上げます。両国は、経済、政治、そして文化の分野で様々な交流関係が行われています。本日の演奏会で演奏する「ベトナムの蓮」弦楽四重奏団の演奏者の皆様は両国の友情関係の架け橋になるのではないかと信じています。

ベトナム独立 65 周年、そして日越対外関係設立 37 周年を記念するために、9 月 18、19 日に代々木公園にて「ベトナムフェスティバル」を開催することになります。皆様のご参加をお待ちしております。どうもありがとうございました。

20:10～

指揮者 本名徹次マエストロ 挨拶

➤ハノイ建都 1000 年を記念して、ベトナム国立交響楽団は、「平和を願って」というテーマでグスタフマーラーの大作である交響曲 8 番“1000 人の交響曲”を演奏する公式行事を開催いたします。10 月 23 日に開催する予定ですので、どうぞご参加くださいますようお願いいたします。

20:15～

演奏者ヘインタビュー

➤（第 1 ヴァイオリン）レ・ホアン・ラン氏

司会者：初めての来日の印象は？

レ・ホアン・ラン氏：7 年前に初めて大阪に来ました。その時、大阪のオーケストラと演奏する機会があって、とてもよかったです。その後、東京にも行きました。人は親切にしてくれて、素晴らしい国だと思います。

➤（第 2 ヴァイオリン）ダオ・マイ・アイン氏

司会者：日常生活はどのように過ごしていますか？

ダオ・マイ・アイン氏：事務所へ行き、演奏者達と一日中練習をしています。本当に忙しい毎日を過ごしております。

司会者：好きな日本の歌とか、日本の音楽家がごいませんか？

ダオ・マイ・アイン氏：五嶋みどりさんを尊敬しています。

➤（ヴィオラ）安藤裕子氏

司会者：今回の演奏会に参加するきっかけは？

安藤裕子氏：2003 年に初めてベトナム国立交響楽団と一緒にハノイで演奏する機会がありました。今回は、「ベトナムの蓮」の一人のメンバーは出産で来日できなくなりました。それで、本名先生よりお願いがあり、彼女の代わりに参加させていただきました。

➤（チェロ）チャン・ティ・モー氏

司会者：ベトナム人は伝統的な音楽に対してどのような意識をお持ちでしょうか？

ダオ・マイ・アイン氏：小さい頃から母から子守唄をよく聞いていますので、伝統的な歌と、音楽はとても好きです。本日演奏する 6 曲も、伝統的な曲です。

21:00～

演奏

➤黒毛の馬の歌、春の連曲、弦楽四重奏曲「タイ・グエン（西原）」